

2018 年度 石巻圏 観光競争力調査 報告書

一般社団法人 石巻圏観光推進機構
東北学院大学 経営学部 観光研究チーム(秋池篤・松岡孝介・村山貴俊)
石巻専修大学 経営学部 大森信治郎

1 調査概要

調査の背景・狙い

● 背景

- ✓ きっかけは東北学院大学の学生が石巻圏観光推進機構(以下、石巻圏DMO)に卒論のためインタビューをしたこと(2017年10月)。その後、石巻圏DMO・東北学院大学・石巻専修大学で調査計画を作成。

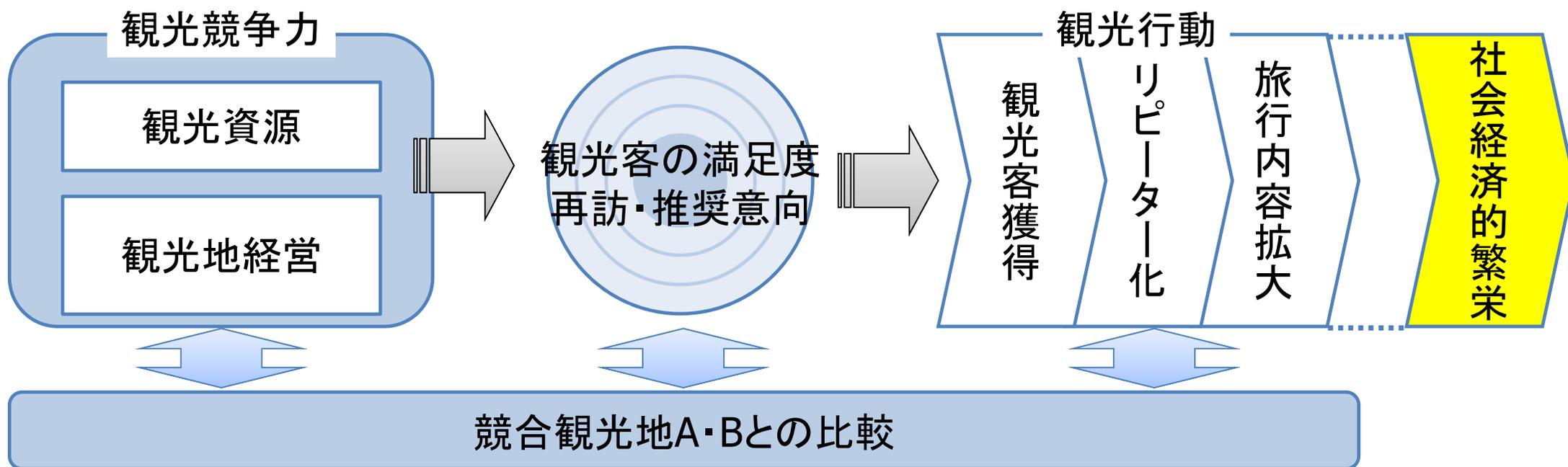
	2018年				2019年		
	1月～7月	8月～9月	10月～11月	12月	1月～2月	3月	4月～
	調査企画	業者・役所 向け調査	観光客・住民 向け調査	入力	分析	報告	実地調査
DMO	✓	✓	✓				
教員	✓		✓	✓	✓	✓	✓
学生			✓				✓

● 狙い

- ✓ 石巻圏DMO・・・確立された手法を用い観光戦略立案に役立てる。
- ✓ 教員・・・海外誌へ研究成果を公表し、地域事例を学界へ還元する。
- ✓ 学生・・・アクティブ・ラーニング、地域振興意識の醸成の場にする。

調査フレームワーク

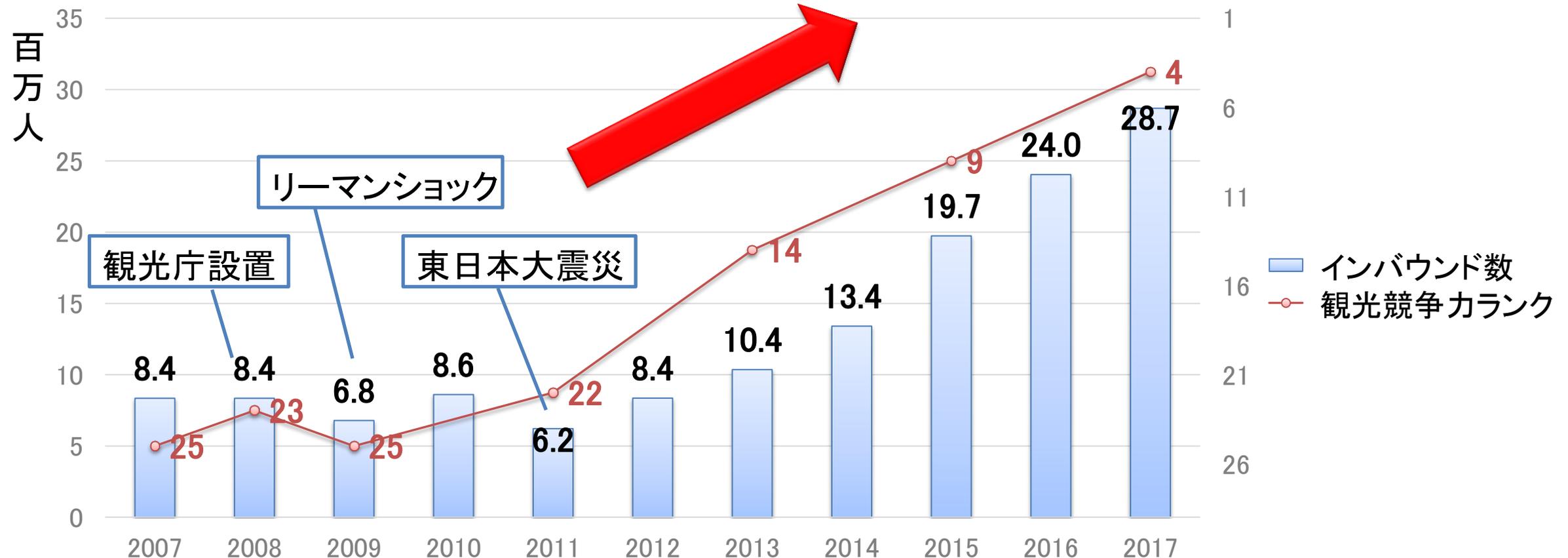
- 「観光競争力」、「観光客の満足度・再訪意向・推奨意向」、「観光行動」を把握するアンケートを通して石巻圏観光客の実態を把握する。
- 2017年に実施済みの競合観光地AおよびBの調査と比較し、強み・弱みを抽出する。
- なお、オンライン版の報告書では「観光地経営」のスコアは割愛する。



出展: 図表はDwyer & Kim (2003)、Gomezelj & Tanja (2008)、Zehrer, Egon, & Kirsting (2016)、Zhou et al. (2015)および村山 (2019)を基に作成。
質問表のうち、観光資源はZhou et al. (2015)、観光地経営はGomezelj & Tania (2008)に基づいて作成。

参考：観光競争力と観光客数の関係

- 世界経済フォーラムは世界各国の旅行・観光競争力を指数化。
- 日本の競争力ランキングの向上に伴い、外国人観光客も急増。



出典：JNTO (2019) およびWorld Economic Forum (2007; 2008; 2009; 2011; 2013; 2015; 2017)に基づき作成。

調査実施概要

- 調査手法

- ✓ 街頭面接・・・2018年10月28日および11月3日に、調査員(学生)を調査地点に派遣、対象者にアンケートへの協力を依頼。
- ✓ 留置・・・調査地点のスタッフに協力を依頼し、後日回答を回収。
- ✓ 郵送・・・調査票を対象者に郵送配布し、後日回答を回収。

- 回収枚数(調査地点別は次スライド)

対象者	調査手法	回収枚数※1
観光客※2	街頭面接/留置	434
住民※2	街頭面接/留置	196
行政	郵送	150
業者	郵送(75社に送付)	40

※1 観光客か住民か判別のつかない回答4件は除く。

※2 18歳以上を対象に実施。

調査地点別の回収枚数

		観光客	住民
石巻			
サンファン館	留置	11	11
日和山公園	街頭面接	65	47
上品の郷	街頭面接	46	23
石巻市観光物産情報センター	街頭面接	39	49
鮎川港	留置	15	9
石巻グランドホテル	留置	20	9
追分温泉ホテル	留置	24	3
ルートイン石巻	留置	14	1
	小計	234	152
東松島			
ディスカバリーセンター	留置	7	0
嵯峨溪遊覧船 案内所	街頭面接	72	17
大高森観光ホテル	留置	17	0
バリューザホテル矢本	留置	15	0
	小計	111	17
女川			
シーパルぴあ女川	街頭面接	56	27
女川港	留置	22	0
女川温泉 華夕美	留置	2	0
エルファロ	留置	9	0
	小計	89	27
	合計	434	196

		行政
石巻市本庁舎		
		15
石巻市河北支所		
		15
石巻市雄勝支所		
		15
石巻市河南総合支所		
		15
石巻市桃生総合支所		
		15
北上総合支所		
		15
石巻市牡鹿支所		
		15
東松島市役所		
		30
女川町役場		
		15
	合計	150

		業者
	合計	40

業者は匿名のため地域は特定していない。
送付先は75社、回収率53%。

観光客・住民の判別不能4件は除く。